

頭頸部癌基礎研究会

Japan Cooperative Study Group for Basic Research in Head and Neck Cancer

本研究会は、2007年10月26日に設立されました。

以来頭頸部癌に関する基礎研究の振興を目指して活動を続けています。2016年4月から、日本頭頸部癌学会とリンクする新しい体制となりました。

設立 平成19年10月 (2007年)

目的 頭頸部癌に関する基礎研究の振興を目指して様々な活動を行う

組織

代表幹事 折館伸彦

幹事

家根旦有 (共同研究担当) 太田一郎 (国際委員) 藤井正人 (事務担当) 吉崎 智一

倉富 勇一郎 中島 寅彦 益田 宗幸 今西 順久 本間 明宏 金澤 丈治 岡本美孝

峯田周幸 大上 研二 小川徹也 丹生 健一 志賀 清人 猪原秀典 濱 孝憲

(順不同 敬称略)

主要事業

- 研究会： 日本頭頸部癌学会 初日の夜に開催
- 会員の発案により、共同研究を行う
- 海外留学の振興： 留学報告 留学支援
- 欧米の主要な学会における頭頸部癌基礎研究の情報を伝える
- 学会での基礎研究発表の促進
- 英文基礎論文執筆の促進：
幹事 により 毎年 優秀論文賞 2名 を選出し研究会で表彰する。

会員数 (2016年3月現在) 211人

事務局 永寿総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍センター

〒110-015 東京都台東区東上野 2-11-6 植村ビル4F

TEL/fax 03-6885-5169

Email entmafuj@gmail.com

(学会会員の方で、新規入会をご希望される方は事務局まで Fax/email でご連絡ください)

第10回 頭頸部癌基礎研究会のお知らせ

日時 平成28年6月8日(水) 17時30分-19時30分

場所 ソニックシティ403号室

会費 無料

プログラム

- 開会挨拶 学会事務局長 横川秀樹
(事務局からの連絡) 家根旦有(近大奈良) 17:30-17:35
1. 海外留学帰国発表 座長 折館伸彦 17:35-18:05
「Tumor microenvironment of nasopharyngeal carcinoma and my environment in North Carolina: ノースカロライナ大学チャペルヒル校ラインバーガー癌研究所」
阿河光治(金沢大)
「Molecular mechanism and drug therapy for vestibular schwannoma: ハーバード大学」 藤田 岳(神戸大)
2. 2015年頭頸部癌基礎研究優秀英語論文 発表と表彰 18:05-18:35
MicroRNA expression signature of oral squamous cell carcinoma: functional role of microRNA-26a/b in the modulation of novel cancer pathways.
BJC(2015)112, 891-900
福本一郎(千葉大学) 座長 花澤豊行
Immunosuppressive activity of cancer-associated fibroblasts in head and neck squamous cell carcinoma. Cancer Immunol Immunother (2015)64:1407-1417
高橋秀行(群馬大学) 座長 近松一朗
3. 頭頸部癌基礎研究 review 座長 太田一郎 18:35-19:05
「AACR 2016 学会レポート」 佐野大佑(横浜市大)
「がん研究 UP TO DATE 2016 世界の基礎研究の動向」 益田宗幸(九州がんセ)
4. 多施設共同研究 19:05-19:30
「中咽頭扁平上皮がんに対する集学的治療の効果とヒト乳頭腫ウイルス感染との関連に関する臨床研究」 中間報告 藤井正人(永寿総合病院)

閉会挨拶

折館伸彦(横浜市大)

研究会終了後、懇親会(かまどか大宮店 大宮区桜木町 1-1-10 OZ SAKURA 5F TEL 050-5799-5836; 会費6000円)を予定しております。会員以外の方も参加可能です。

連絡先 近畿大学医学部奈良病院 耳鼻咽喉科

家根旦有 kyane@nara.med.kindai.ac.jp

電話: 0743-77-0880 fax: 0743-77-0890